



令和6年7月1日(月)発行

生活指導便り 7月号

渋谷区立広尾中学校 生徒部

7月の生活目標

学校をきれいにしよう

今月の生活目標は、「学校をきれいにしよう」です。あと少しで夏休みになりますが、自分たちが使った場所をきれいにしておいて夏休みを迎えましょう。特に、先月行われた運動会練習で、校舎内には砂が多く入っています。ふだんは気づきにくい場所にも目を配り、学校全体を全員できれいにしましょう。また、ロッカーや机の中、プリント類などの整理もしましょう。

なぜ掃除をするのか。



そもそも、掃除とはいったい何でしょう？「しなければいけないから」、「キレイになると気持ちがいいから」と理由は様々浮かんできます。掃除は、一般的に散らかったものを整理整頓し、チリやホコリを払って、より美しくするために磨き上げることなどを言います。キレイに掃除した後は、空気も違って感じられるほどの清潔感にあふれ、その場にいる人の心を清浄な空気で満たします。しかし、掃除の意味は果たしてそれだけでしょうか？ここで一度、私たちがなぜ掃除をするのか一緒に考えてみましょう。

パナソニックを一代で築き上げた、日本を代表する実業家・松下幸之助氏が、掃除を“仕事と同等に重要なもの”とみなしていたことは知っていますか。「掃除を完全にすることというのは、一大事業である」「掃除ひとつできないような人間だったら、何もできない」という言葉まで残しているほどです。



掃除というと、“単純な作業”“誰にでもできること”というイメージをもっている人もたくさんいるでしょう。しかし、誰にでもできることを自ら実践し、いかに段取りよくできるか考えることが、仕事面での成長にもつながると、松下氏は考えていました。

また、掃除をすればその場所がキレイになり、気分もスッキリします。美しく整えられた場所には、それに見合う魂が宿ります。日本では、昔から「掃き清める」「拭き清める」という表現があるように、掃除には、その場所を清め浄化する意味があると考えられています。そして、それは目に見える所だけではなく、あなた自身の心の中にも通じるのです。掃除をして自分の居場所を整えることは、自分の心の中を整え清め浄化することにもなるのです。

同じように、キレイな学校はそこで行われる物事の価値そのものを高めます。反対に、玄関やトイレが汚れていたり、チリがあっても気づかず通り過ぎたりする学校には、気づかないうちに邪気が宿り、なんとなく空気が澁んで、何事もうまく進まなくなります。

「たかが掃除」とあなどってははいけません。その職場がどのような状態であるかということは、そこで活動する人たちの心や、その学校の目に見えない中身を映し出す「鏡」そのものでもあるのです。



「はーとふるウィーク」

先週の6月27日(木)から全校で「はーとふるウィーク」が始まっています。「はーとふるウィーク」とは、先生と1対1でじっくりと話ができる機会です。日ごろは忙しくてなかなか話せないときもあると思いますので、良い機会にしてください。話す内容は、将来のことや学習、部活動について、努力していること、友達のこと、趣味など、どのようなことでも構いません。先生方は、皆さんとお話できることを楽しみにしています。ぜひ有意義な時間になしてください。



もし、何か困っていること、不安や悩みなどがある場合には、「はーとふるウィーク」以外のときでも迷わずに相談をしてください。先生たちは広尾中生全員が安心して楽しく学校生活を送ってほしいと願っています。決して一人で抱え込まず、頼れる人に相談をしてください。

また、何か困っていること、不安や悩みなどがある場合には、「はーとふるウィーク」以外のときでも迷わずに相談をしてください。タブレット端末のデスクトップにある「そうだん」というアイコンをクリックすると右の相談機関が記載されているページがあるので、何かあればそちらにも相談をください。

このページのスクリーンショットは、様々な相談窓口を紹介しています。主要なサービスとして、

- 渋谷区教育委員会 教育センター・子ども家庭支援センター**: 電話相談 (03-3463-3798)、不登校相談ダイヤル (03-3463-3518)、子ども家庭支援センター (0120-135-415)
- 東京都いじめ相談ホットライン**: 24時間対応 (0120-53-8288)
- 相談はってLINE@東京**: 東京都教育委員会による相談窓口
- 24時間子どもSOSダイヤル**: 24時間対応 (0120-0-78310)
- よいこに電話相談**: 03-3866-4152
- 話してみよう 東京都ネット**: 0120-874-374
- 東京都いじめ・SNS@Tokyo**: 東京都教育委員会による相談窓口
- 性暴力相談ダイヤルNana**: 03-5607-0799
- こたメール**: ネットワークトラストが提供する相談窓口 (0120-1-78302)
- ヤング・テレホン・コーナー**: 03-3580-4970
- こころの電話相談室**: 子どもの行動や発達に関する相談 (042-312-8119)
- こころの電話相談**: 心の健康に関する相談 (03-3302-7711)

「ふれあいアンケート」を実施しました！

6月は、東京都教育委員会が定めた「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は、いじめや自殺、犯罪・非行等の問題行動、不登校等の未然防止やその対応に向けた取組の充実を図るため、各学校が現状や取組の効果等を把握し、また、未然防止や早期発見・早期対応につながる具体的な取組を実施することを目的としたものです。

渋谷区の取組として6月、9月、11月、3月に全生徒からいじめにつながる諸問題についてタブレット端末を使って「ふれあいアンケート」を実施します。(6月は実施済みです。)気になる回答があった生徒には、先生方が話を聞き、対応しています。また、「相談したいことがある」という質問に「はい」と答えた生徒は全員話を聞きました。

また、広尾中独自の取組として、6月に保護者の皆様からお子様の様子から気になることがあれば記入をしていただけるようにアンケートを配布しました。(QRコードを読み取って回答)御提出していただいたものは内容を確認し、対応いたします。また、11月にもアンケートを配布しますので、何か気になることがありましたら御記入いただければと思います。

全ての方が安心して学校生活を送ることができるようにするためには、一人一人が人との関わり方を考えて行動することが大切です。自分の考えや価値観をもつことは大切ですが、集団で生活をするにあたっては、他の立場からすると、どうなのか考えてみてください。そして、自分も周りの人も大切にできる人になりましょう。